科目名: 基礎看護学実習 Ⅰ	必修	1単位(45時間)
(Fundamentals of Nursing Ⅰ)		

履修年次/時期: 1年次 後期　　授業形態: 実習

主担当教員: 飯塚 雅子

主担当教員詳細: 実務経験 看護師6年7か月:実務経験より、看護が実践される場や対象が理解できるように実 習を展開する。

担当教員名: 永井朋子, 北村 容子

学修目的	病院(医療施設)におけるさまざまな場面を通して、療養する人々の理解を深める。また、看護が行われている場の中での、看護の役割や機能について知る。 関連するCP: CP1,CP2,CP3　　科目No. KNp-137		
この科目が目的としているDP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1)生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	◎
		(2)医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	○
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1)教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○
		(2)専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	○
		(3)社会の動向に関心をもち、学び続ける力を有する。	○
	3. 健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。	(1)多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	○
		(2)優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	○
		(3)看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	○
	◎: この講義・演習・実習と最も関連があるDP ○: この講義・演習・実習と関連があるDP		
到達目標	1. 医療・看護が行われている場の特徴を理解することができる。 2. 患者を尊重した態度や言葉遣いでコミュニケーションをとり、その重要性について理解することができる。 3. 看護活動に参加し、看護の実際を知ることができる。 4. 看護専門職を目指すものとして自覚を持ち、責任ある行動をとることができる。		
授業概要	病院の概要を知ると共に、援助を見学することで看護のイメージを持ち、今後の学習への動機づけにつなげる。入院患者への援助の体験を通じ療養環境や看護を理解し、患者を生活者として捉えることを学ぶ。		
授業計画	(実習施設) 国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 社会福祉法人日本医療伝道会 総合病院衣笠病院 公益社団法人地域医療振興協会 横須賀市立総合医療センター 社会福祉法人聖テレジア会 聖ヨゼフ病院 (実習方法) 施設内の各部署を見学し、病院で働く専門職の種類とその役割・連携について学ぶ。 また、1名の患者を受け持ち、バイタルサイン測定や看護援助の一部を実習指導者または担当教員と共に実施する。 (実習期間) 基礎看護学実習Ⅰ要項を参照		
評価方法	臨地実習100% 臨地実習に対するフィードバッグは評価表に基づく採点、面接で行う。 受験停止の場合、補習実習は原則として行わない。		
教科書	看護学概論、看護技術技術論Ⅰ～Ⅳ、ヘルスアセスメント論、臨床看護学総論で用いた教科書		
参考書	当該実習施設に関連のある疾患の病態、治療、看護に関する参考書を各自準備しておく。		
オフィスアワー 連絡先	飯塚 雅子　3号館3階研究室　iizuka.masako@kdu.ac.jp　不在時はメールでお願いします 永井朋子　3号館3階研究室　t.nagai@kdu.ac.jp　同上 北村 容子　3号館3階共同研究室　y.kitamura@kdu.ac.jp　同上		